

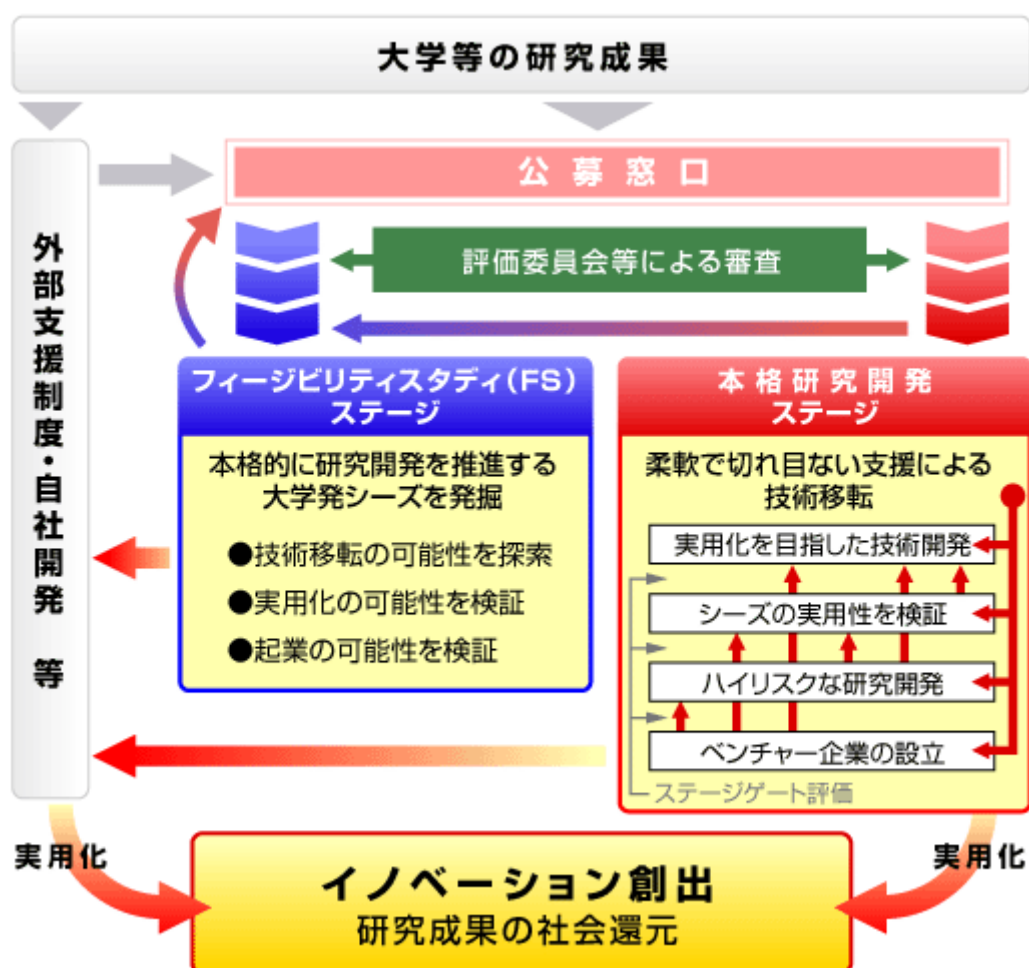
○ A-STEP（研究成果最適展開支援事業）とは

出典先：<http://www.jst.go.jp/a-step/outline/index.html>

A-STEPは大学・公的研究機関等（以下、「大学等」という。下記（注）参照）で生まれた研究成果を基にした実用化を目指すための幅広い研究開発フェーズを対象とした技術移転支援制度です。

（注）「大学等」とは、国公立大学、高等専門学校、国立試験研究機関、公立試験研究機関、研究開発を行っている特殊法人、独立行政法人、公益法人等をいいます。

大学等における研究成果の中から技術移転の可能性を探索するフェーズや、シーズ候補を企業の視点から掘り起こして、シーズとしての可能性を検証して顕在化させるといった実用化に向けたフェーズの初期段階から、顕在化したシーズの実用性を検証する中期のフェーズ、また、研究成果を基にしたベンチャー起業により実用化をめざすフェーズ、さらには製品化に向けて実証試験を行うために企業主体で企業化開発を実施する後期のフェーズまで、それぞれの研究開発フェーズの特性に応じた複数の支援タイプにより実施しており、フィージビリティスタディ（以下、「FS」という。）ステージ、及び本格研究開発ステージの2つのステージから構成されています。



A-STEP の特徴

■ 研究開発フェーズがどの段階にあっても応募できます。

これまであった複数の JST の技術移転プログラムを A-STEP ひとつに整理し、公募窓口を一本化しました。

■ 複数の研究開発フェーズを継続して推進することができます。

A-STEP における研究開発目標の達成までに必要となる複数のフェーズからなる研究開発計画を申請することで、それぞれのフェーズに応じた異なる支援タイプによる研究開発を切れ目なく実施することが可能です。ただし、異なる支援タイプに移行する際、支援継続の是非を判断する評価（ステージゲート評価）を受けていただきます。

- ご希望の支援タイプを選択して応募できます。
- 【本格研究開発】ステージ前に【FS】ステージを利用することもできます